

(第57回)

受付番号	438	学校No.	35
------	-----	-------	----

ふりがな	ひろさわ なおこ	学校名	滑川市立北加積小学校
氏名	廣澤 尚子	学年	4年
ふりがな	あいすきいふ ぼとるかばあ		
作品の名称	アイスキープ ボトルカバー		

(特徴) 市販の水筒の中に氷を入れて持って来ても、登校するとぬるくなっていることが多く、冷たさが持続する水筒カバーがあればいいと思った。そこで、どんな素材のものでカバーを作ったらよいのかを実験した(発泡スチロール、ダンボール、気泡緩衝材等)。その結果、水筒カバーには、発泡ウレタンを使い、中にアルミの保温シートを巻くようにした。とても軽く、かわいいデザインでどこにでも持ち運びやすい水筒カバーである。

(使い方)

水筒カバーにペットボトルを入れて持ち運ぶ。

◇ 作品を作った動機や参考にしたものがあれば、下記 ( ) の中に○印をつけて下さい。

- ① ( ) テレビ、科学雑誌、参考図書など
- ② ( ) 発明くふう展、科学館、大学祭、各種のイベントから
- ③ ( ) 講師や先生、両親などからヒントをもらった
- ④ ( ) 発明クラブ、理科の学習、各種工作教室から
- ⑤ (○) その他、自分で考えた

略図(鉛筆書きでもよい)又は写真を貼り付けて作品の特徴を説明して下さい。(※太枠内でご記入ください)



実験の中ではダンボールも保温に優れていたけれど、すぐに壊れてしまうので、発泡スチロールが一番カバーに向いていると思ったよ。でも発泡スチロールは丸めにくいので、代わりに素材が似ている発泡ウレタンを使って作ったよ。



お気に入りのリボンでかわいいデザインにしたよ。登校中に持ち運びがしやすいように肩掛けひもをつけたよ。

**※発泡ウレタンは保温性にも優れているので、冬場でも使えそうだ。**

**【記載注意事項】**

1. この説明書は、審査用、展示用カードとして用いられますので必ずご記入下さい。
2. 第一次審査は、この説明書のみでなされ、使用法など不明確な場合は、審査にもれることがあります。
3. 従来のも(或いは方法)に比し、どこを(何を)どのようにくふうしたか、要点を判り易く図または写真でご説明下さい。
4. 改良くふう箇所が多くある場合、要点をしばってご記入願います。
5. この内容説明書は出品申込書と一緒に一覧表を添えて、令和元年9月20日(金)までに事務局へ提出して下さい。